

平成29年度行政事業レビューシート ( 内閣府 )

<b>事業名</b>	大型観光拠点推進に必要な経費（仮称）			<b>担当部局庁</b>	内閣府政策統括官（沖縄政策担当）			<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始年度</b>	平成28年度	<b>事業終了（予定）年度</b>	平成28年度	<b>担当課室</b>	企画担当参事官室			参事官 中村 賢	
<b>会計区分</b>	一般会計								
<b>根拠法令（具体的な条項も記載）</b>	-			<b>関係する計画、通知等</b>	沖縄振興基本方針（平成24年5月 内閣総理大臣決定） 沖縄振興計画（平成24年5月 沖縄県）				
<b>主要政策・施策</b>	沖縄振興、地方創生			<b>主要経費</b>	その他の事項経費				
<b>事業の目的（目指す姿を簡潔に。3行程度以内）</b>	沖縄観光は好調に推移し、北部地域にも多くの観光客が訪れているが、北部地域での滞在時間は十分とは言えず、その波及効果の広がりに課題が残る状況にある。そのため、観光客の更なる増加による一層の観光振興、及び北部地域全体の地域振興に大きく寄与することを目的とする。								
<b>事業概要（5行程度以内。別添可）</b>	沖縄県における滞在型観光・新観光ルートの確立や、産業・地域連携の推進等に関する調査を行う。 事業主体：内閣府								
<b>実施方法</b>	委託・請負								
<b>予算額・執行額（単位：百万円）</b>	<b>予算の状況</b>	当初予算	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求		
		補正予算	-	-	124	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	0	0	124	0	0		
	執行額	-	-	0	-	-			
	執行率（％）	-	-	0%	-	-			
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	-	-	-			
	<b>平成29・30年度予算内訳（単位：百万円）</b>	<b>歳出予算目</b>	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由				
その他		#VALUE!	#VALUE!						
計		-	-						
<b>成果目標及び成果実績（アウトカム）</b>	<b>定量的な成果目標</b>	<b>成果指標</b>		<b>単位</b>	26年度	27年度	28年度	<b>中間目標年度</b>	<b>目標最終年度</b>
			成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
<b>根拠として用いた統計・データ名（出典）</b>	-								
<b>定量的な成果目標の設定が困難な場合</b>	<b>定量的な目標が設定できない理由</b>			<b>定性的な成果目標と26～28年度の達成状況・実績</b>					
	(平成28年度限りの経費)			-					
	<b>代替目標</b>	<b>代替指標</b>		<b>単位</b>	26年度	27年度	28年度	<b>中間目標年度</b>	<b>目標最終年度</b>
			実績	調査一式	-	-	-	-	-
		目標値	調査一式	-	-	-	-	-	
		達成度	%	-	-	-	-	-	

活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標 (事業を実施しなかったため)		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
			活動実績	調査一式	-	-	-	-	-
		当初見込み	調査一式	-	-	-	-	-	
単位当たり コスト	算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
			単位当たり コスト	百万円	-	-	-	-	
			計算式	/	-	-	-	-	

**事業所管部局による点検・改善**

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の 必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	-	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	-	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	-	
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		
	競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	事業を実施しなかったため。
事業の 有効性	緑越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
関連 事業	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省名	事業番号	事業名
点検・ 改善 結果	点検結果 (事業を実施しなかったため)		
	改善の 方向性 (平成28年度限りの経費)		

**外部有識者の所見**

事業を実施しなかった理由を説明されたい。  
 事業の目的からすれば、計画どおり実施されるべき事業と思われるが、正当な理由により実施されなかったのであれば、当初の事業目的の設定が不適切であったことになり、今後の同種事業の実施につき、考慮されるべき前例となろう。

**行政事業レビュー推進チームの所見**

終了予定

今後の同種事業の実施につき、考慮されるべき前例となるよう整理すべき。

**所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況**

予定終了通り

本事業は、大型観光拠点の沖縄県北部地域への進出の動きがある中、観光客の更なる増加による一層の観光振興、及び北部地域全体の地域振興に大きく寄与することとなるよう、必要な調査・検討を行うものであったが、大型観光拠点の沖縄県北部地域への進出が見送られたことから、事業を実施しないこととしたもの。

**備考**

**関連する過去のレビューシートの事業番号**

平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-		
平成25年度	-	平成26年度	-	平成27年度	新28-0004		
平成28年度	新28-0002						

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何をを行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)